

平成 3 年 5 月

## 会 員 各 位 殿

(社) 日本OR学会中国・四国支部

支部長 権 藤 元

### 平成 2 年度中国・四国支部事業報告、収支決算並びに 平成 3 年度事業計画、収支予算送付の件

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

当支部につきましては、日ごろ格別のご支援ご協力を賜わり厚くお礼申し上げます。

さて、去る 3 月 6 日「平成 3 年度定期総会」を開催し、標記につき審議承認されましたので、ここに同書類を同封にてお届けいたします。

つきましては、なにとぞご高覧のうえ、今後一層のご協力、ご支援の程お願い申し上げます。

敬 具

# (社) 日本OR学会中国・四国支部 平成3年度支部総会次第

1. 開会の辞
  2. 支部長挨拶
  3. 平成2年度事業報告
  4. 平成2年度決算報告
  5. 監査報告
  6. 平成3年度支部役員を選出
  7. 平成3年度事業計画
  8. 平成3年度予算計画
  9. その他
  10. 閉会の辞
-

# (社) 日本OR学会中国・四国支部 平成2年度事業報告

## 1. 総 会 1回

日時：平成2年4月3日（火） 11:00～12:00

場所：中国電力㈱

議題：平成元年度事業・決算報告

平成2年度支部役員選出

平成2年度事業・予算計画

その他

## 2. 役 員 会 1回

日時：平成2年4月3日（火）

場所：中国電力㈱

議題：平成2年度支部総会の件

## 3. 幹 事 会 4回

1回 日時：平成2年3月8日（木）

場所：中国電力㈱

2回 日時：平成2年4月3日（火）

場所：中国電力㈱

3回 日時：平成3年1月9日（水）

場所：広島ガーデンパレス

4回 日時：平成3年2月18日（月）

場所：中国電力㈱

## 4. 講 演 会 6回（定例講演会1回）

1回 日時：平成2年3月6日（火） 16:00～18:00

会場：徳島大学工学部

演題：A Mathematical Basis for Satisficing Decision Making

講師：Dr.A.P.Wierzwicki氏（京都大学経済研究所）

- 2回 日時：平成2年7月31日（火） 13：00～15：30  
 場所：中国電力㈱  
 演題：Product Warranty：An Overview And New Problems  
 （品質保証——概観と新しい問題）  
 講師：Dr.D.N.P.Murthy氏（The University of Queensland.Australia）
- 3回 日時：平成2年9月14日（金） 15：00～17：00  
 会場：広島市工業技術センター  
 演題：品質向上に対するユーザーの満足度合とメーカーの設計重点  
 講師：秋庭 雅夫氏（東京理科大学）
- 4回 日時：平成2年11月2日（金） 15：00～16：30  
 会場：中国日本電気ソフトウェア㈱  
 演題：新しい資産運用モデルについて  
 ——確率ネットワーク法を中心に——  
 講師：澤木 勝茂氏（南山大学）
- 5回 日時：平成2年12月12日（水） 15：00～16：30  
 会場：中国電力㈱  
 演題：FISMの理論とそのアルゴリズム  
 講師：大内 東氏（北海道大学）
- 6回 日時：平成3年1月24日（木） 13：30～15：00  
 会場：岡山大学工学部  
 演題：New Error Bounds for Aggregation of Variables  
 in Linear And Nonlinear Programming  
 講師：ミラン・ブラッハ氏（東京大学）  
 （OR学会定例講演会）

## 5. ORサロン 3回

- 1回 日時：平成2年7月24日（火）  
 会場：中国電力㈱  
 演題：対話型ORをめぐるって  
 ……方法論的背景を眺めて……  
 講師：宮崎 正史氏（広島女子商短期大学）

2回 日時：平成2年8月23日（木）  
会場：広島ステーションホテル  
演題：対話型統計解析をめぐって  
講師：芳賀 敏郎氏（東京理科大学）

3回 日時：平成2年12月12日（水）  
場所：中国電力㈱  
演題：FISMの理論とそのアルゴリズム  
講師：大内 東氏（北海道大学工学部）

## 6. シンポジウム 2回

1回 日時：平成2年6月12日（金） 13：00～17：00  
会場：マツダ㈱  
演題：ファジィとORのマッチング  
講師：別紙1参照

2回 日時：平成2年9月14日（金） 13：00～16：40  
会場：広島県立産業技術交流センター  
演題：ORからの投資理論  
講師：別紙2参照

## 7. 研究会

(1) 投資のOR研究会 （別紙3参照）

研究会 6回

(2) ファジィとOR研究会 （別紙4参照）

研究会 4回

(3) 地域経営研究会 （別紙5参照）

研究会 2回

**(社) 日本OR学会中国・四国支部**  
**平成2年度支部会計決算報告書**

1. 貸借対照表

平成3年2月28日現在

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
現 金	0	前 期 繰 越 金	225,011
預 金(1)	193,585	当 期 運 営 残 高	△ 31,426
合 計	193,585	合 計	193,585

(1) 広島銀行 広支店

2. 収支決算書

自 平成2年3月1日  
至 平成3年2月28日

科 目	予 算	決 算	備 考
(収入の部)			
本 部 交 付 金	375,000	414,400	
預 金 利 息	500	2,799	
そ の 他	0	3,170	ORサロン残金
①合 計	375,500	420,369	
(支出の部)			
会 議 費	30,000	10,290	
講 演 会 費	80,000	75,000	
研 究 発 表 会 費	20,000	0	
O R サ ロ ン 費	40,000	30,450	
シ ン ポ ジ ウ ム 費	100,000	58,937	
研 究 部 会 費	150,000	128,925	
通 信 費	70,000	80,138	
印 刷 費	50,000	28,840	
交 通 費	35,000	22,500	
事 務 費	20,000	15,716	
予 備 費	5,511	999	
②合 計	600,511	451,795	
③当期運営残高		△ 31,426	①－②
④前期繰越金		225,011	
⑤次期繰越金		193,585	③＋④

# (社) 日本OR学会中国・四国支部 平成3年度支部役員

(50音順)

支 部 長	権 藤 元	(近畿大学)	(留)
副 支 部 長 (4名)	尾 崎 俊 治	(広島大学)	(新)
	梶 田 賢 作	(マツダ)	(留)
	田 中 博	(中国電力)	(留)
	広 瀬 圭 介	(川崎製鉄)	(留)
支 部 評 議 員 (13名)	青 木 兼 一	(広島県立大学)	(留)
	石 井 博 昭	(岡山大学)	(留)
	石 田 徳 孝	(松山大学)	(再)
	小 川 洋 三	(川崎製鉄)	(再)
	河 合 一	(鳥取大学)	(再)
	久保田 洋 志	(広島工業大学)	(留)
	坂 和 正 敏	(広島大学)	(留)
	佐 藤 洋 一	(四国電力)	(留)
	住 山 哲 夫	(中国情報システムサービス)	(留)
	成 久 洋 之	(岡山理科大学)	(留)
	浜 岡 尊	(広島電機大学)	(留)
	平 木 秀 作	(広島大学)	(留)
	藤 永 靖 彦	(宇部短期大学)	(留)
支 部 監 事 (2名)	玉 廣 靖 司	(中国電力)	(再)
	和 田 弘	(ダイセック)	(再)
支 部 幹 事 (14名)	宇佐川 雄 士	(中国電力)	(留)
	大 寺 浩 志	(岡山理科大学)	(新)
	海 生 直 人	(広島修道大学)	(再)
	門 田 博 隆	(四国電力)	(再)
	金 子 雅 彦	(川崎製鉄)	(留)
	金 指 正 和	(広島県立大学)	(再)
	桑 原 兵 二 郎	(近畿大学)	(留)
	佐 藤 泰 司	(山口大学)	(新)
	椿 康 和	(広島大学)	(留)
	榊 本 隆 之	(マツダ)	(新)
	松 富 達 夫	(近畿大学)	(留)
	松 廣 斎	(広島工業大学)	(留)
	向 井 勉	(中電技術コンサルタント)	(留)
	光 藤 昇	(松山大学)	(留)
	山 田 茂	(広島大学)	(留)
	(留) 留任 (再) 再任 (新) 新任		

# (社) 日本OR学会中国・四国支部 平成3年度事業計画

- |     |                  |   |     |
|-----|------------------|---|-----|
| 1.  | 総                | 会 | 1 回 |
| 2.  | 役                | 員 | 若干回 |
| 3.  | 幹                | 事 | 若干回 |
| 4.  | 講                | 演 | 4 回 |
| 5.  | 研                | 究 | 若干回 |
| 6.  | O                | R | 若干回 |
| 7.  | シ                | ン | 3 回 |
| 8.  | 研                | 究 | 若干回 |
| 9.  | 企業ORサロンへの協力      |   |     |
| 10. | ORセミナーの開催(実行委員会) |   |     |
| 11. | 会員増強活動           |   |     |
| 12. | そ の 他            |   |     |

## 参考資料

### 個人会員数推移状況

年 度	76	79	82	85	88	89	90
会員数	100	126	127	134	129	150	154

賛助会員数 9社

(社) 日本OR学会中国・四国支部  
平成3年度支部収支予算

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
前期繰越金	193,585	会 議 費	20,000
本部交付金	414,400	講 演 会 費	80,000
預金利息	1,000	研究発表会費	10,000
		ORサロン費	40,000
		シンポジウム費	150,000
		研究部会費	150,000
		通 信 費	80,000
		印 刷 費	30,000
		交 通 費	25,000
		事 務 費	20,000
		予 備 費	3,985
合 計	608,985	合 計	608,985

(別紙1)

## 日本OR学会中国四国支部シンポジウム ファジィとORのマッチング

プログラム

時 間	テ ー マ	講 師
13:00~13:10	日本OR学会中国四国支部長挨拶	近畿大学 権藤 元氏
13:10~13:50	ファジィ理論の基礎とファジィ数理計画法	広島大学 坂和 正敏氏
13:50~14:30	マイコム方式のファジィ エキスパートシステム	マイコム㈱ 湯場崎直養氏
14:30~15:10	ファジィ組合せ最適化	岡山大学 石井 博昭氏
15:10~15:50	火災診断ファジィエキスパート システム	松下電工㈱ 野村 淳二氏 兼田真由美氏
15:50~	ま と め	司 会 松富 達夫

(別紙2)

## 日本OR学会中国四国支部シンポジウム ORからの投資理論

プログラム

時 間	テ ー マ	講 師
13:00~13:10	支部長挨拶	近畿大学工学部 権藤 元氏
13:10~14:00	ある多期間現金流の平均と分散	鳥取大学工学部 河合 一氏
14:05~14:45	オプションプレミアムの時間変化に関する 考察とその転売への応用	広島大学工学部 田中 泰明
14:55~15:35	利徳の時間価値を考慮したアメリカン・ コール・オプションの最適停止問題	広島大学院 土肥 正
15:35~15:45	投資理論のOR研究部会主査まとめ	広島大学工学部 尾崎 俊治

(別紙3)

## 平成2年度 投資理論のOR研究部会報告

回数	開催月日	参加人数	内容
1	5/11	10名	オプション転売成立確率の時間推移について
2	6/28	12名	アメリカン・コール・オプションの最適停止問題
3	9/14	10名	投資理論のORシンポジウム
4	11/2	10名	新しい資産運用モデルについて ～確率ネットワーク法を中心に
5	12/14	15名	Information acquisition in Security Markets and Mutual Funds.
6	2/19	22名	・アメリカン・オプションにおける最適行使の理論について ・オプション投資戦略の定量的考察

(別紙4)

## 平成2年度 ファジィとOR研究部会報告

回数	開催月日	参加人数	内容
1	6/12	48名	シンポジウム「ファジィとORマッチング」
2	7/30	19名	ファジィスケジューリング 鉄鋼プロセス制御におけるファジィの適用
3	10/19	11名	ファジィデータ解析 見学会「SLAMⅡによるシミュレーション事例」
4	12/21	7名	AHPの最近の話題 ファジィ施設配置問題

(別紙5)

## 平成2年度 地域経営研究部会報告

回数	開催月日	参加人数	内容
1	7/27	18名	問題提起「廃棄物処理問題について」
2	2/16	14名	「地域経営と情報ネットワーク」 — 経営資源の視点から —